

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.124

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

ライフ・ラインの「絆」を伸ばそう

日本同盟基督教団 館山教会牧師 吉持 章

信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストについてのみことばによるのです。

ローマ 10:17

こうして年の始めにライフ・ラインの絆で結ばれた皆さんに、ご挨拶をお届けできる事を大変嬉しく思います。私は昨年4月流山市から房総の先端館山市に移って参りました。ここは初めての地で知り合いもなく、少々心細い思いでした。しかし来てみればそこにはキリストの愛で結ばれた神の家族の強い絆が待っていました。百年來の友のように温かく迎え入れて戴きました。

なぜ、こんな温かい交わりが待っていたのか、言うまでもなくかしらなるキリストに連なっていたからです。では私はどうしてこの福音に出会ったか、私に福音を語ってくれた人がいたからです。聖書は言います。「聞いたことのない方を、どうして信じる事が出来るでしょう。宣べ伝える人がなくて、どうして聞く事が出来るでしょう。遣わされなくては どうして宣べ伝える事が出来るでしょう。」と。

私と福音との出会いは、59年前スウェーデン人宣教師によって開かれていた天幕集会を通してでした。では、その宣教師は自費で勝手に来たのでしょうか。否。彼らはスウェーデンの教会の強い絆に支えられて来たのです。

ライフ・ラインも福音のこことばを全地に届ける宣教協力の絆です。伝える人がいなければ聞くことはできません。聞いたことのないことを信じることはできません。ライフ・ラインの交わりは、電波によるメッセージ派遣の交わりです。しかし折角の番組も、その存在が上手く知らされなければ無いのと同じです。何時、何処で、どうしたらそれが聞けるか。またそれを聞いて、今、自分がどんなに支えられているか。その情報を折あるごとにみんなで広めなければ、折角の福音放送も垂れ流しに終わります。

そうさせないためには希望のない人、重荷を負う人、義に飢え渴いている人々にライフ・ラインの存在を積極的に知らせる事です。また、リスナーを何時も励まし、自分が聞いて教えられたことは祈禱会や、家庭集会で何時も話題にする事です。そうする事でライフ・ラインの絆をもっと強く、太く、長く伸ばすことができます。自殺者3万人以上が連続13年も続くこの異常な孤立社会にストップをかける年としましょう。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、千葉テレビ「ライフ・ライン」でお楽しみ下さい。